

福知山地車ユエ

5月9日 リーダー養成コース開催 8名が参加

すべての活動に期待する



自己紹介する瀬尾さん

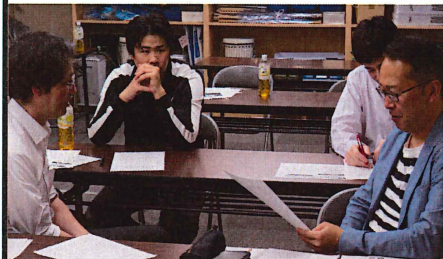
5月9日(金)福知山地本会議室において、地本ユニオンスクール「リーダー養成コース」を開催し、各機関から8名の役員が受講しました。

受講内容は、自己紹介から始まり、上井書記長の安全についての講義、笠浪教育部長の支部・分会活動についての講義、野垣執行委員長の特講の順に学習しました。内容は以下の通りです。



「安全お守り手帳」を説明する上井書記長

・福知山線列車事故のDVDを視聴。事故当時の状況を振り返りながらの学習。
・JR西労組がこれまで実施してきたことを振り返りながら今後実施していくべきことについてグループで話し合った。
・なぜ事故が発生したのか。
・JR西労組が取り組んできたことは何か、また会社ではできなかった



グループでのディスカッションの様子

かった労働組合の役割は何か。どういった成果が出て、今後の課題についてグループごとに意見を出し合った。
・「安全お守り手帳」を活用し学習を行った。

・JR西労組の組織、福知山地方本部の組織について
・3支部11分会
・JR西労組の活動について
・ボトムアップ型は現場(分会)の声が重要である。
・機関運営の決議機関(定期大会・執行委員会)
・執行委員会について
月に1回は開催、執行委員の3分の2以上の出席で成立
(執行委員の構成・執行委員会の進め方・議事の進め方)
財政処理
・会計年度は4月1日から翌年の3月31日。一般会計と福祉対策部会計
世話役活動と福祉対策
(分会組合員が困っていることをエデュケーションする。一人ではすべての組合員の情報は把握できないため執行委員会を確認の場として活用)
・共済の申告漏れを無くし組合員の利益と信頼に繋がる。
政治への取り組みについて
・労使では解決できない問題は多い、我々の考えに賛同し、共に活動を行う政治家が必要
勝利の方程式
・現実+自分たちにできること
「目標・実現」



支部・分会の役割について

笠浪教育部長

組合役員の役割について
・労働組合と組合員のパイプ役(知らせる活動・活用してもらう・言ってもらおう活動・参画してもらう活動)
・オンライン研修システムなど様々なツールを知り広げる事が重要になる

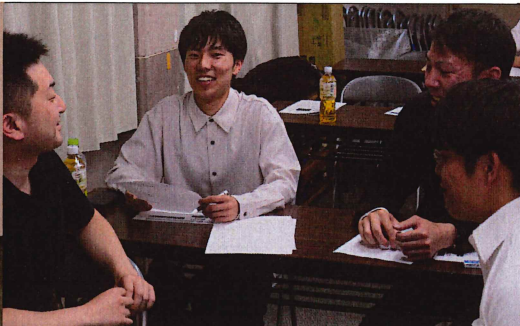
(特別講義)
リーダーに求めるもの



野垣執行委員長



ありがとうございます。



自己紹介する中井さん